

恵那

あるこまい

NO. 21

2025年冬号

あるこまい・ぐるーぷ

090-1782-9611

令和8年のスローウォーキング、根の上ウォーク、ふれんどリーウォーク、明知鉄道沿線ウォーキングは4月～12月まで例年通り開催します。

2026年スタートはチャレンジウォークで!!

健康・仲間・自然を合言葉に正月・冬を歩きましょう

1月元旦～4日は毎朝10時にJR恵那駅集合・スタート

- ①元旦(木)：JR恵那駅～甚平坂公園～五百羅漢～観音寺～JR恵那駅
- ②2日(金)：JR恵那駅～西行塚～中山道～下街道～武並竹折～JR釜戸駅
- ③3日(土)：JR恵那駅～丸池～新東雲大橋～大井ダム～恵那峡～JR恵那駅
- ④4日(日)：JR恵那駅～三郷稲荷～鍋山メンヒル～まきば館～虹の中橋～明知鉄道阿木駅
- ⑤1月18日(日)：JR中津川駅＝北恵那鉄道/バス8時15分発 下野下車

旧北恵那鉄道跡～福岡総合事務所～苗木スポーツセンター
～苗木城跡～JR中津川駅

- ⑥2月15日(日)：JR中津川駅＝北恵那鉄道/バス8時15分発 落合下車
医王寺～中山道～馬籠宿～馬籠峠～妻籠宿～JR南木曾駅

- ・ルートは毎年変化しています(当日、天候などの事情により変更することがあります)
- ・長距離歩行です(参加者に合わせて4～6時間所要)
- ・どなたでも参加できます
- ・単日参加もOKです

☆集合時間：①～④はJR恵那駅10時 ⑤⑥はJR中津川駅8時

☆参加費：各回①②③④⑤⑥500円

運賃・見学料などは要別途です

☆持ち物など：歩きやすい靴・服装・弁当・水筒・防寒衣(雨具)

主催(問合せ) 石畳グループ 横山

090-1782-9611

13km

15km

15km

13km

20km

20km



苦しいけど楽しいメモリアルマーチ!

恵那市役所から岩村駅の13kmをウォーク

2025年11月3日(文化の日)メモリアルマーチ開催が37回となります。昨年、今年の2年連続で阿木川ダムの堤体登山が雨のためできませんでした。昨年に続き岡山県より堤体登山が楽しみに参加された方なども多く、大変申し訳ありませんでした。来年こそ堤体登山が体験できることを大いに期待しています。雨が降ったり止んだりのなか恵那市役所から岩村駅まで13kmの道のりを225人の方が参加されありがとうございました。

昨年からスタッフが誰なのかわか

るようにグリーンのジャンパーを着用しました。初めて参加された方はスタッフの案内で、道に迷うことなく楽しく完歩できました。4歳児を連れて参加された方からも完歩できたとスタッフにご連絡いただきました。

今年も何事もなく無事に終わることができましたこと、参加者全員とスタッフの方がたに感謝申し上げます。

来年もメモリアルマーチは開催いたします。

(石畳グループ・横山)



歩くこと生きること

山本 照夫

11月12日、この日のスロウウォーキングは明知鉄道阿木駅をスタート、長楽寺のオオイチョウの紅葉が目当てである。コースは先ず山中の急な石段を登った先に鎮座する熊野神社へ。さらに南に開けた耕地が広がる下広岡の集落を過ぎ長楽寺へとになっていた。

下広岡での道を歩きながら集落と田園の東に屏風のように連なる山塊に、私の脚は釘付けになってしまった。曇り空で少し沈んで落ち着いた臙脂(えんじ)色に山肌が染め上げられた雄大な錦絵がそこにあった。もし一人でのウォーキングなら、1時間でも道端に腰を下ろし、この景色の中に身を置いたことだろう。オオイチョウへの到着が10分程遅れたか、みんなに心配を掛けて

しまった。

野生動物の多くは食物を求める移動に殆どの時間を費やしている。移動することが出来なくなることは死である。人類も採集狩猟期には同じ状態であったに違いない。人にとって移動とは歩くことで、歩けなくなることは食物に行き付けず、即ち死を意味した。この歩く行為こそが生命を維持する大本であり、その遺伝子が組み込まれているに違いない。そして現在の私たちにもこの遺伝子は伝えられていると思っている。

私にとって「歩くことは生きること」だ。自然の中に身を置き、四季折々の景色や花々から楽しみや癒しを得て、これからも歩きながら心豊かに生きて行きたいものだ。

秋の特番ウォーク 湖東三山紅葉巡り

横山 周司

恵那水曜歩こう会は秋の特番ウォークを令和7年11月20日、恵那文化センターに8時に集合してバスにて34名が湖東三山の紅葉・苔・名勝庭園巡りに西明寺・金剛輪寺・多賀大社へ行きました。

西明寺の本堂は鎌倉時代の代表的建造物で、国宝一号に指定。十二支の動物の頭を乗せた十二神将はユーモラスな親しみがあり楓が紅葉して天然記念物の「不断桜」とのコントラストが楽しめました。

金剛輪寺は長い参道の両脇には本堂まで千鉢地蔵尊が鎮座してまして、本堂周辺の紅葉は深紅に染まり、見応えがありました。

多賀大社をお参りしてからぜんざいを食べ、糸切餅を購



入してバスに乗り、一路恵那に向かいました。

秋の紅葉を十二分に堪能した一日でした。

感謝とお願い

恒例の11月3日の文化の日に37回目のメモリアルマーチが開催され225人の参加者がありました。阿木川ダム完成を記念してのウォーキングイベントです。完成の前年(1989年)から続く恵那市内最大級のウォーキングイベントと言っていいでしょう。

そのアイデアを提案したのが、当時、保古の湖ユースホステルのベアレントをしていた赤尾袈夫さん(2024年没)です。その赤尾さんを信望しユースホステルに集う恵那・中津川の若人たちのグループ名が「石畳グループ」でした。

「歩く」ことを基本としていたグループ。そのグループメンバーとともに下見を繰り返し、手作りのウォーキングイベントを立ち上げ、現在にいたっています。

37年を経過した今、立ち上げのメンバーは高齢化が進み(赤尾さんほか鬼籍に入った人も)ほぼほぼ活動ができなくなりました。それでも地域に根付いた伝統のウォーキングイベントを存続させようと恵那水曜歩こう会の横山会長らの頑張りで昨年・今年と継続することが出来ました。

「石畳グループ」の名前はメモリアルマーチ主催者としての浸透性からしても、来年以降も続けて行きたいと思っています。皆様のご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

石畳グループ 代表
伊藤 光喜



編集後記

「あるこまい」を愛読いただき誠にありがとうございます。

思えば創刊(2020年9月23日)から5年3か月に渡り「あるこまい」の行事や活動を広くウォークの皆様にご知っていただけるよう努めて参りました。これもひとえに温かいご支援を下さった皆様、そして寄稿・写真提供にご協力頂いた関係者の皆様のおかげです。心から感謝申し上げます。

ところで「あるこまいグループ」の活動の浸透はひとまず一段落したことにより、今号をもって休刊することになりました。突然のお知らせとなり不便をおかけすることをお詫び申し上げます。今後、行事予定は何らかの形に変えて継続してまいります。

皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。
長い間本当にありがとうございました。

あるこまいグループ
横山 周司